

# 2007年度 決算説明会資料

---

株式会社 朝日ネット

(証券コード3834)

2008年5月9日

# 目次

---

## 1. 2007年度決算報告

## 2. 2008年度事業計画

### <将来予測に関する注意事項>

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従いまして、これら業績見通しに全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。

様々な重要な要因により、実際の業績はこれら業績見通しと大きく異なる可能性があり、そして見通しと比べて悪い結果となる場合もあります。

また、掲載内容については、細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承ください。

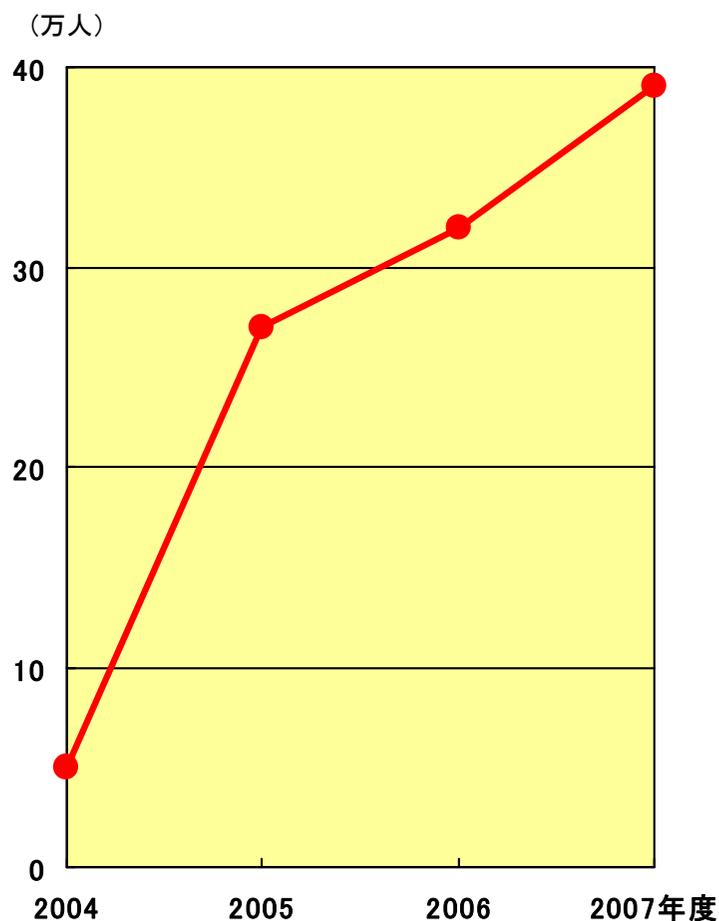
---

# 1. 2007年度決算報告

# 2007年度ハイライト

## ①過去最高水準の純増数

前年比22%増の3万9千人



## ②営業利益率の改善

大幅な会員純増およびブロードバンド比率の増加などが一時的な収益圧迫要因となる中で収益性の改善を達成

前年比0.5%増の24.4%

## ③計画通りの当期純利益

前年比9.8%増の816百万円

# 2007年度ハイライト

## ④ 10期連続「顧客満足度No.1」

2007年12月 国際的な調査機関J.D.パワーの調査において  
インターネット・プロバイダー顧客満足度(光ファイバー)総合1位を獲得



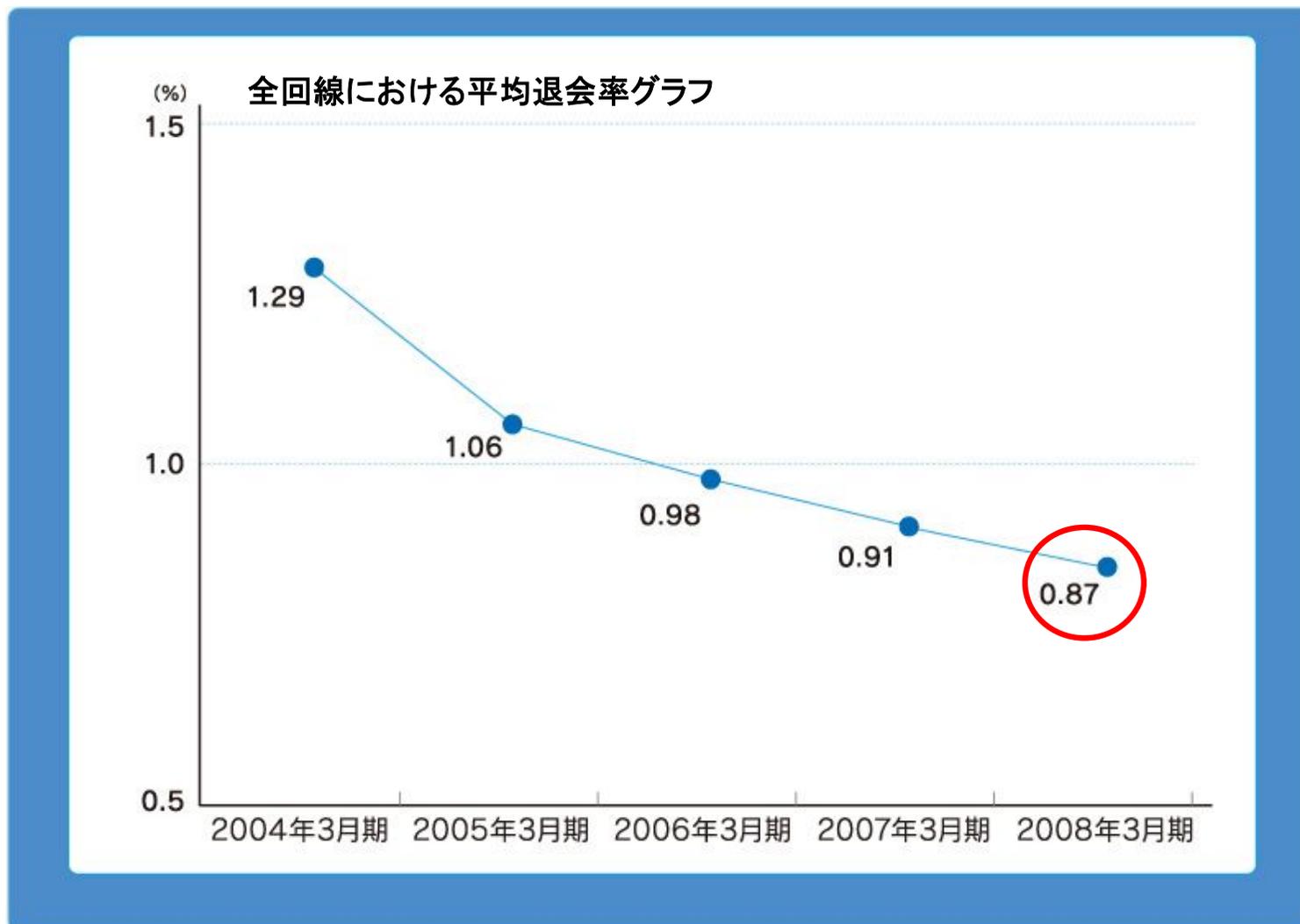
### ◇過去の実績

・「日経パソコン」プロバイダーランキング 総合1位  
2期連続(2005年、2006年)

・「日経マーケット・アクセス」  
家庭におけるインターネット利用実態調査 総合1位  
9期連続(2002年下期～2006年下期)

# 2007年度ハイライト

⑤退会率は、前年比 0.04%減の 0.87%へ



# 2007年度実績報告

- 昨年度に引き続き増収増益
- 当期純利益は計画通り
- 売上高営業利益率は、前年比+0.5%の24.4%

単位: 百万円

		2006年度 実績	2007年度 実績	前年度比較	
				増減額	増減率
売上高	インターネット接続サービス	4,251	4,282	31	0.7%
	インターネット関連サービス	1,050	1,091	41	3.9%
	その他	174	235	61	35.1%
売上高		5,476	5,608	132	2.4%
営業利益		1,307	1,368	61	4.6%
経常利益		1,271	1,389	118	9.2%
当期純利益		744	816	72	9.8%

売上高営業利益率 <%>	23.9	24.4	0.5
ROA <%>	10.9	9.9	-1.0
ROE <%>	12.2	11.4	-0.8
EPS <%>	24.05	25.14	1.1

# ◆◆◆ 会員数の推移

- 総会員数は、前年同期比10.2%増の41万7千人
- FTTHが順調に増加、ナローバンドは純減ペースが鈍る
- ブロードバンド比率は61.8%に

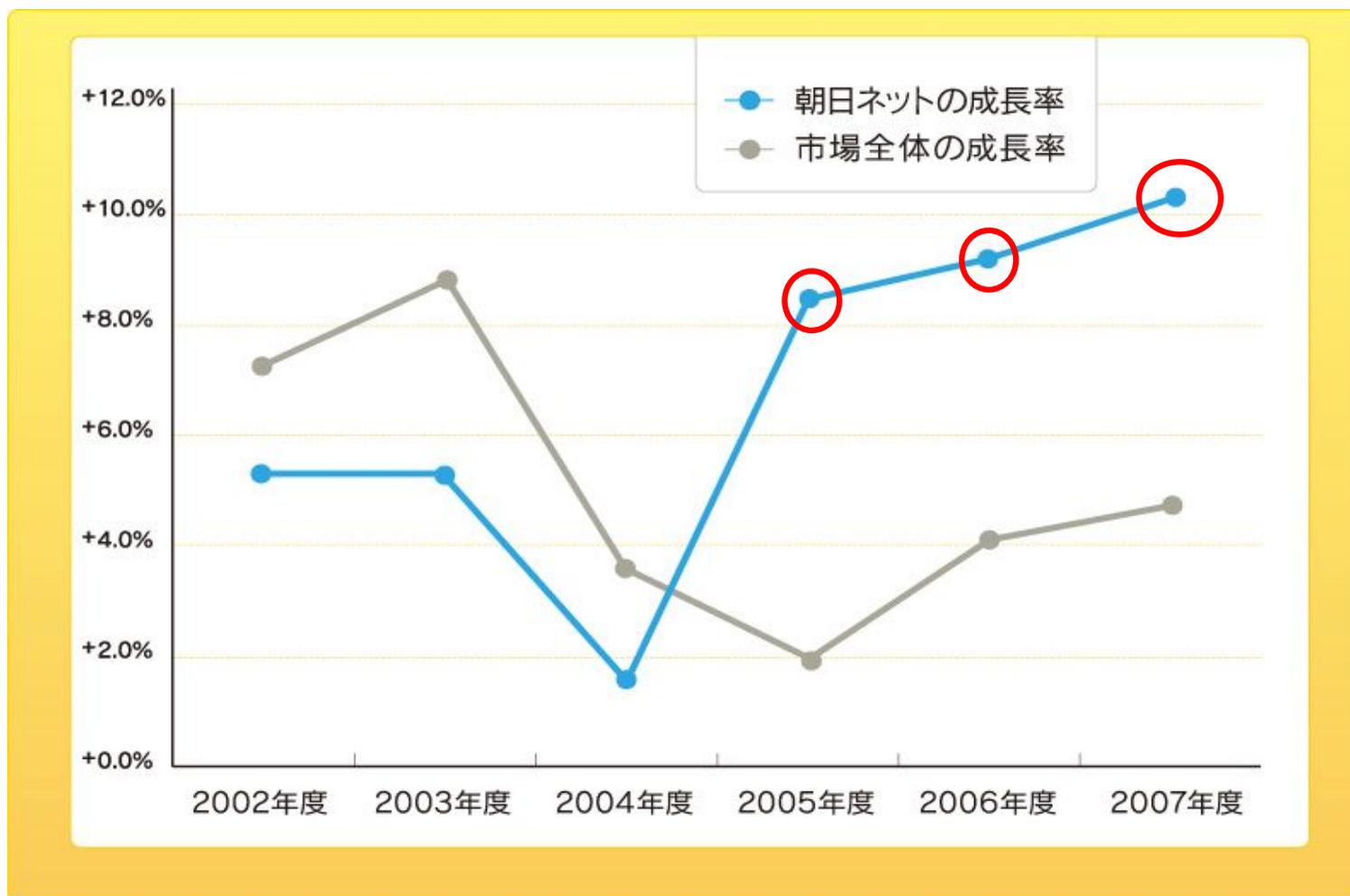
(単位:千人)

	07/3末	08/3末	増減数	増減率
FTTH(光)	114	163	+49	+43.0%
ADSL	103	95	-8	-8.2%
ブロードバンド合計	217	258	+41	+18.7%
ナローバンド他合計	161	159	-2	-1.1%
総会員数 計	378	417	+39	+10.2%

ブロードバンド比率	57.1%	61.8%	+4.4%
-----------	-------	-------	-------

# ●●●● 会員数の成長率

◇3期連続して市場全体を上回る成長



※総務省発表地ならびに矢野経済研究所予測数値を元に当社算出。

# 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定

- 東証一部指定（2007年12月）



- 東証二部上場（2006年12月）

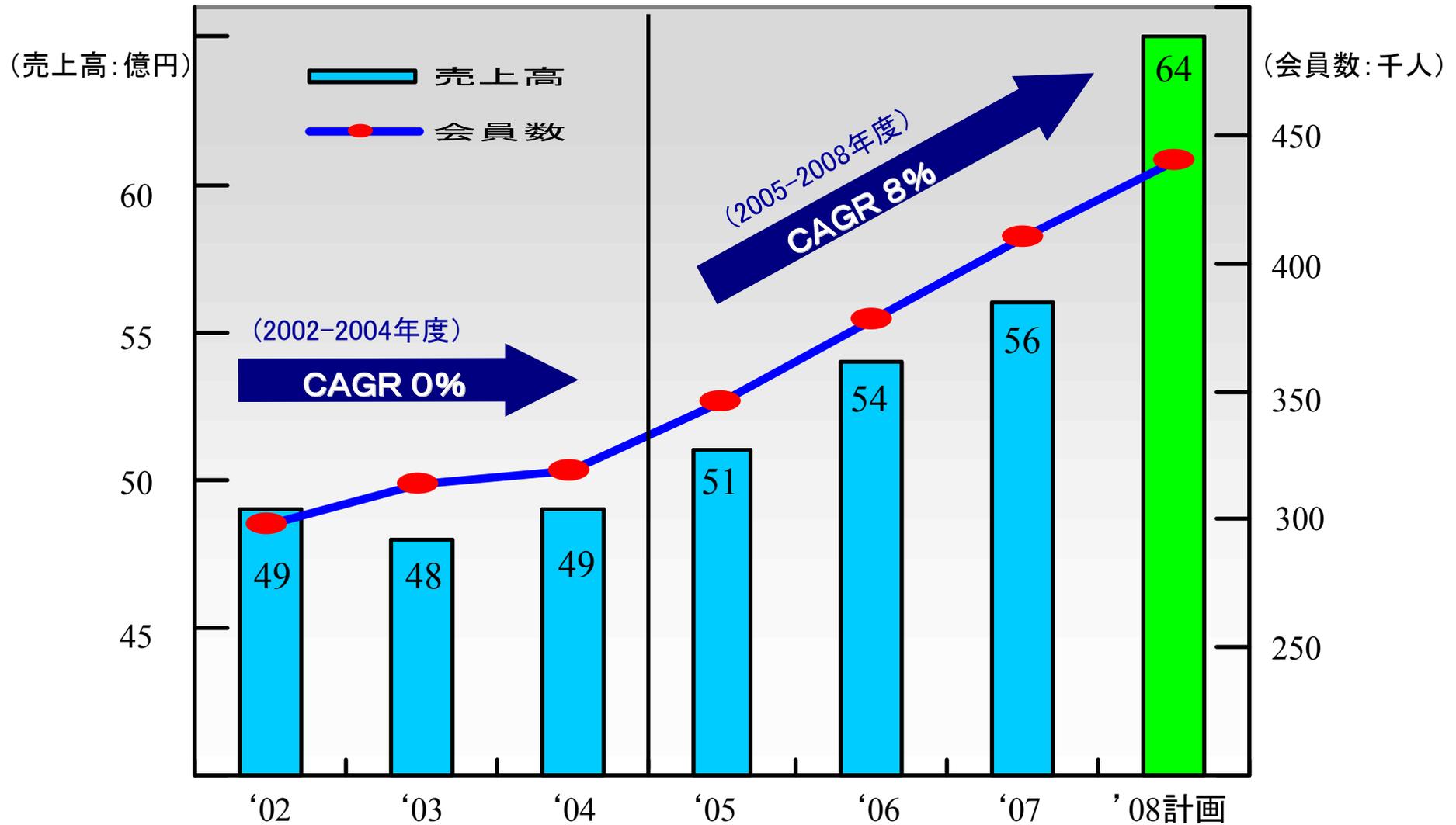


---

## 2. 2008年度事業計画



# 売上高・会員数計画



さらなる成長の加速を実現

# 2008年度計画

単位：百万円

	2006年度	2007年度	2008年度 計画	07年度 VS 08年度	
				増減額	増減率
売上高	5,476	5,608	6,400	792	12.4%
営業利益	1,307	1,368	1,550	182	11.7%
経常利益	1,271	1,389	1,580	191	11.6%
当期利益	744	816	920	104	11.3%
配当（円/株）	8.00	10.00	12.00	2.00	16.7%
配当性向（%）	33.3	39.8	42.4	2.60	6.1%

- 2007年度会員増の好影響が、徐々に表れる
- SaaS系ビジネス戦略実現のための体制固め

# ◆◆◆ 配当予想

---

- 2008年度の配当予想は 12円／年
  - 中間配当6円を実施
    - 》2007年度の10円／年から2円増額
    - 》配当性向 42.4%
- 今後も持続的な増益基調が望めることから、配当性向40%を目処に、安定的な高配当を継続していく予定

# … 接続事業の新サービス

## ■ 高速モバイル接続

- 最大7.2Mbps、業界最安値水準の月額料金5,775円を実現



## ■ VOD+多チャンネル放送



- ご家庭のテレビで多チャンネル放送とビデオが楽しめるブロードバンド映像配信サービス

## ■ 次世代高速通信 (NGN)



- NGNを用いた光接続サービス「フレッツ光ネクスト」の提供

\*VOD : ビデオ・オン・ダイヤモンドの略

# ..... SaaS事業のサービス・ラインナップ

## ①教育系

マナバ



manaba

教育機関向けSNS



マナバフォリオ



manaba folio

ポートフォリオ

## ②CMS系

モンブラン



mo'n brand

HP制作ソフト



アサブロ



アサブロ

ブログ制作ソフト

## ③ビジネス系

アサワン



AsaOne

グループウェア



マナバボード



manaba

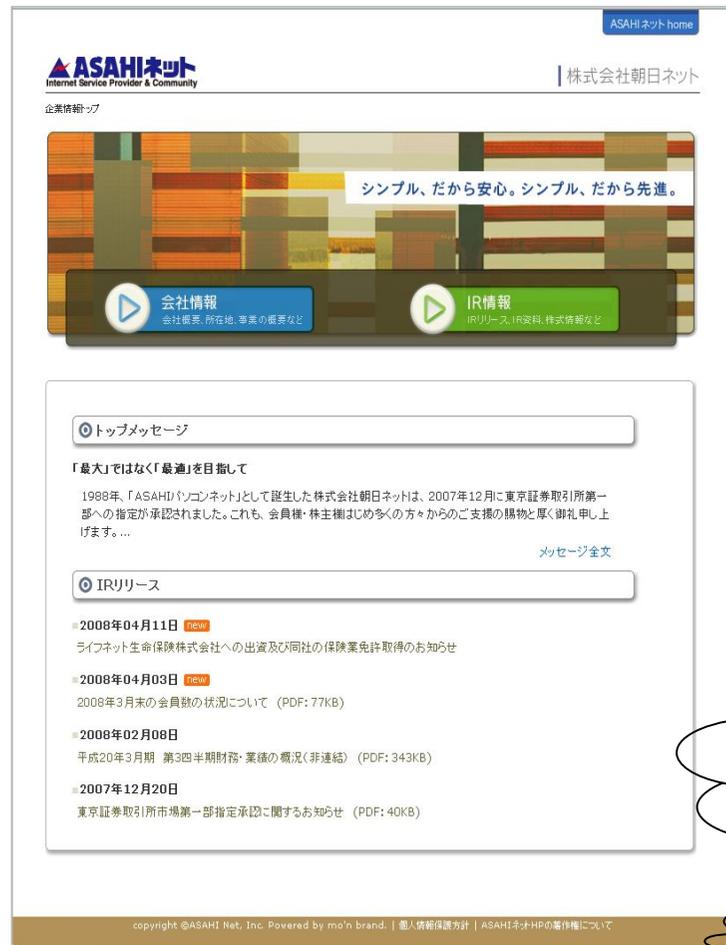
掲示板システム

\* CMS : コンテンツ・マネージメント・システムの略。HP制作ソフトなど

## 主な販売実績

納入時期	納入先	利用方法など
2007年5月	立命館大学 大学院	通学時間の確保が難しい社会人学生を主な対象として、e-learningで授業を行うという試みを実施しており、レジュメや報告、討論などをオンラインで行っています。
2007年9月	朝日新聞社	創刊130周年記念事業の一環として、明治・大正時代に発行された新聞紙面のキーワード検索を可能にするデータベース化プロジェクトにおいて、「マナバ」の共同作業支援ツール機能をデータベース構築の為にプラットフォームとして採用されました。
2007年10月	実践女子学園	大学、短期大学双方の必修科目でのレポート提出やディスカッションに「マナバ」の利用しており、今年度の利用人数は約4,700名に拡大する見込みです。
2007年10月	慶應義塾大学 教職課程	学生がレポートなどを保管したり、学生同士が自由にネット上のコミュニティを立ち上げることができます。教職課程の履修学生数は約1,000名です。
2008年2月	首都大学東京 理工学系	学生の主体的な企画実践力を育成する教育改善プログラムを実施しており、そのツールとして「マナバ」を活用。学習カリキュラムに対する積極性やコミュニケーション能力の向上、実験レポートの改善などを図ると同時に、課外学習の活性化を促すことにより、学生個々の実践力、企画力の向上を図っていきます。

## ホームページ制作ソフト「モンブラン」本格展開へ



- ①導入・更新が極めて簡単
- ②記事認証システム
- ③携帯対応
- ④内部統制にも便利

「モンブラン」で作成した  
当社コーポレート用HP

# 安全、大容量、低価格のオンライン・グループウェア



## ①基本機能

- スケジュール管理
- 会議室管理
- ファイル共有
- 掲示板
- アクセス制限

## ②安全セキュリティ

## ③月額300円から利用可能

# 330社が導入

(2008年3月末)

---

シンプル、だから安心。シンプル、だから先進。

